

消化器外科 I に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 大量肝切除における肝再生および術後肝不全の予測因子としての 術前肝硬度測定の意味

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 神山 俊哉（消化器外科・准教授）

[研究の目的] 大量肝切除の際の術後肝不全防止に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

肝細胞癌、肝内胆管癌、胆管細胞癌、転移性肝癌、肝エキノコックス症の患者さんで、平成 29 年 8 月 1 日以降、肝切除の治療を受けている方

○利用するカルテ情報

- ① 年齢
- ② 性別
- ③ 診断名
- ④ 血液検査(白血球、ヘモグロビン、血小板、肝炎ウイルスマーカー、PT、アルブミン、ビリルビン、AST、ALT、 γ GTP、ALP、Che、HBA1c、ICG15 分値)
- ⑤ 画像診断結果(GSA シンチグラフィ)
- ⑥ 術式
- ⑦ 超音波検査における肝弾性値 (TE, VTQ)
- ⑧ CT 検査結果
- ⑨ 病理組織診断結果(線維化)
- ⑩ 転帰

※肝切除後、6 ヶ月のカルテ情報を利用します。

[研究実施期間] 実施許可日～2019年12月31日（登録締切日：2019年7月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器外科 I

担当医師 島田 慎吾

電話 011-706-5927